2026 年度（第 24 回）
関西シニアチャンピオントーナメント

期　日　2026 年 11 月 27 日　　予備日 11 月 30 日
場　所　垂水ゴルフ倶楽部

一般社団法人　関西ゴルフ連盟

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
   ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のホールに止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
2. 修理地は白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
4. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かせない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の 2 本のレールは､その 2 本のレールの全幅をもって 1 つのカート道路とみなす。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 規則 16.1 に基づいて救済を受ける場合、防球ネットの上、中、下を通さずに完全な救済のニヤレストポイントを決めなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則 14.7a に基づく一般の罰
8. 特定の用具の使用制限
   a.『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G - 1』を適用する。
   b.『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G - 2』を適用する。
   c.『適合球リスト・ローカルルールひな型 G - 3』を適用する。
   d.『壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え・ローカルルールひな型 G-9』を適用する。
9. 規則 10.3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
   ローカルルールの違反の罰；
   ・そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらった各ホールに対して一般の罰を受ける。
   ・違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
10. 規則 5.5b は次のように修正される：2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
    ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
    ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
11. 危険な状況のためのプレーの中断、その他すべての中断及びプレーの再開は全てカート無線とカートナビによって伝えられる。（規則 5.7b 参照。）
12. 人工の表面を持つ道路と白線で結んだ区域は、1 つの異常なコース状態として扱われる。

注　意　事　項

1. ラウンド中の乗用ゴルフカートの使用を認める。
2. 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 箱を限度とする。
3. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
4. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「KGU 細則第 44 条」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。

競技委員長　　藤原　香織